授業科目	＊栄養教育論Ⅱ					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	必修	開講年次	3	開講時期	前期
担当教員	永原　真奈見						
授業概要	効果的な栄養教育を行うためには、対象者の栄養状態の特徴を正しく把握し、問題点を抽出して適正な行動変容を支援することが重要である。 本講義では、各ライフステージや健康状態に応じた栄養教育の特徴や課題、国や自治体における健康づくりの制度及び施策について解説する。						
授業形態	講義，演習			授業方法	アクティブラーニング（グループワーク，発表）を含む		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	１．ライフステージ及びライフスタイルに応じた栄養・健康の特徴について説明できる。(DP1-1,DP1-2,DP2-1) ２．ライフステージ及びライフスタイルに応じた栄養・健康の課題について説明できる。(DP3-1,DP4-1,DP4-2,DP5-1) ３．栄養教育に関連する法律や国の施策について説明できる。(DP1-2,DP2-1)
理想的レベル	標準的レベル１～３の全てを達成したうえで、栄養教育の実施に応用することができる。(DP4-2,DP5-1)

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	60%	
小テスト	20%	
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）	10%	
レポート外の提出物	10%	
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	NT21702J

学習課題（予習・復習）	１回の学習目安（時間）
予習：テーマに該当する箇所の教科書を読み、まとめる。 復習：講義で示された内容について、関心のある点や疑問点を掘り下げて調べ、重点事項をまとめる。	4

授業計画	
第１回	テーマ：妊娠・授乳期の栄養教育 ・妊娠･授乳期の栄養・健康の特徴について解説する。
第２回	テーマ：妊娠・授乳期の栄養教育 ・妊娠･授乳期の栄養・健康の課題について解説する。
第３回	テーマ：乳・幼児期の栄養教育 ・乳・幼児期の栄養・健康の特徴について解説する。

第 4 回	テーマ：乳・幼児期の栄養教育 ・乳・幼児期の栄養・健康の課題について解説する。
第 5 回	テーマ：学童期の栄養教育 ・学童期の栄養・健康の特徴と課題について解説する。
第 6 回	テーマ：学童期の栄養教育 ・栄養教諭制度について解説する。
第 7 回	テーマ：思春期の栄養教育 ・思春期の栄養・健康の特徴について解説する。
第 8 回	テーマ：思春期の栄養教育 ・思春期の栄養・健康の課題について解説する。
第 9 回	テーマ：成人期の栄養教育 ・成人期の栄養・健康の特徴と課題について解説する。
第 10 回	テーマ：成人期の栄養教育 ・特定健康診査・特定保健指導について解説する。
第 11 回	テーマ：高齢期の栄養教育 ・高齢期の栄養・健康の特徴について解説する。
第 12 回	テーマ：高齢期の栄養教育 ・高齢期の栄養・健康の課題について解説する。
第 13 回	テーマ：障がい者の栄養教育 ・障がい者の栄養・健康の特徴と課題について解説する。
第 14 回	テーマ：アスリートの栄養教育 ・アスリートの栄養教育の特徴と課題について解説する。
第 15 回	テーマ：栄養教育論Ⅱのまとめ ・栄養教育論Ⅱの重点項目を解説する。
テキスト	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所（監修）：「栄養教育論(改訂第 5 版)（健康・栄養科学シリーズ)」（南江堂）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書：特定非営利活動法人日本栄養改善学会　監修　武見ゆかり・赤松理恵　編　「栄養教育論　理論と実践」(医歯薬出版) データベース：厚生労働省ホームページ、文部科学省ホームページ、農林水産省ホームページ、日本栄養士会ホームページ
課題に対するフィードバックの方法	ワークシート等の提出物はコメントを添えて返却、小テストは採点後に返却します。
学生へのメッセージ・コメント	栄養教育を実施するには、多くの知識と技術が必要となります。栄養教育論Ⅰで学んだ栄養教育を実施するために必要な知識や技術について、また他の科目で学んだライフステージ別の特性について復習して臨みましょう。